



「涌谷町 城山公園の桜」

城山公園と江合川堤防の桜はソメイヨシノを主とする古木で、他にしだれ桜、山桜など合わせて約500本が咲き、県内有数の桜の名所となっています。夜桜のライトアップや東北鞍馬競技大会など、桜の季節は様々なイベントも開催されています。

株式会社ユアーズ・コーポレーション 佐久間 信行 (中ブロック)

みんなの幸せを
ピョンと来い!!



いい写真、撮れたら応募!!

全日宮城の会員の皆様! 愛用のカメラやスマホなどを使って、県内で撮影したナイスショットな写真を募集します。表紙にふさわしい風景など、自慢の作品をお寄せください。メールで事務局「表紙写真係」info@miyagi.zennichi.or.jp まで。広報誌「全日みやぎ」の表紙に使用させていただきます。

最近話題になっている「SDGs」(持続可能な開発目標)。この国際的な目標について、宮城県本部としての活動や会員の方々の取り組み事例などをシリーズで紹介しております。第3回目は、SDGsの啓発活動を行なっている「一般社団法人SDGsとうほく」代表理事の紅邑晶子様に佐藤本部長がお話を伺いました。不動産業者としてのSDGsへの取り組み方や、全日宮城として何かできるかなどのアドバイスをいただきました。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



本部長: 紅邑さん本日はお忙しい中ありがとうございます。SDGsについて色々教えていただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。はじめに「一般社団法人SDGsとうほく」がどのような活動をされているのか教えてください。

紅邑氏: 「東北のいまと未来と、世界をつなぐ羅針盤、SDGsとうほく。」を理念とし、主に自治体や企業などからの依頼で、SDGsに関する研修会を実施しております。参加する方にSDGsを自分ごととして捉えてもらえるよう、ワークショップで考える時間を作っていただけるよう、工夫しながら実施しております。またSDGs/CSR関係のコンサルティング業務、南三陸町のFSC認証の間伐材を使った木製SDGsパッチの販売もいたしております。

本部長: SDGsの考え方は、もともと日本人が持っている考え方と私は考えています。環境を大切にす文化が日本には昔からあります。我々が忘れてることを思い出す良い機会がSDGsだと捉えています。今なぜ世界でこのような活動に取り組まなければいけないのかを考えると新自由主義、儲ければ良いという考え方があると思います。環境のことを考えないで事業を行うことは、世界的に限界がきているのでは無いでしょうか。

紅邑氏: SDGsの17の目標の中にも環境の項目があります。経済の目標もありますが環境を蔑ろにして経済を発展させるのではなく、貧困や飢餓、教育や福祉、ジェンダー問題などの社会活動の課題も意識して、そのうえで経済活動に取り組むことが必要です。

本部長: よくわかりました。ところで不動産業として取り組むべきは、まずは空き家問題だと考えていますが・・・

紅邑氏: 空き家問題の解決は大事なことだと思います。防犯の観点からお話するとブロークンウィンドウ理論というものがあります。これは「建物の窓が壊れているのを放置すると、誰も注意を払っていないという象徴になり、やがて他の窓もまもなく全て壊される」という理論です。アメリカではある地域に使われなくなった車が置かれていたり、若者などがその車を壊したりすることがあります。そうするとこのエリアはきちんと管理されていないと判断されて、事件などが増える。逆にそういった状況を放置せずにきちんと対応したエリアには、そういったことが起こらない。空き家を放置せずに地域と連携してきちんと管理することは、目標11の「住み続けられるまちづくりを」の項目に合致するのではないのでしょうか。

本部長: そうですね。空き家問題の解決は、地域の評価を上げることに繋がっていくんですね。今後も積極的に行政と連携しながら取り組んで参りたいと思います。空き家管理に関しては、今までは解体して更地にして売れば良いという風潮でした。これからはそうではなく、古い建



物を大切にしていこう考え方も環境保全の面から必要になってくると考えています。当本部としては会員にぜひSDGsを理解して取り組んでいただきたいと考えています。協会としてどのような形で会員に周知していけばよろしいのでしょうか？



紅邑氏: SDGsとは新たな取り組みをするのではなく、まずは元々やっていたことをSDGsという物差しで測り直しをしてみる事です。おそらく会員の皆様の中でも気付かないうちにSDGsに取り組んでいるケースもあるかと思いますが、まずは会員の皆様に、SDGsを知る機会を提供なさることがよろしいかと思います。次にSDGsを理解していただいた上で、自分ごととして捉えていただく機会を作ります。自分ごととして捉えるようになった後に、自社の事業や担当している業務との関連性を考えます。自社だけでなく地域の商店街さんや自治会さん、学校などを巻き込みながら、様々な活動に波及させて行くことが重要だと考えます。

本部長: 最近はSDGsに取り組んでいる企業もだいぶ増えてきたように思います。企業がSDGsに取り組むメリットとはどんなものがありますか。

紅邑氏: 現在は小中学校の授業の中でSDGsを学ぶことが当たり前となっており、高校でも今後そうになっていくと聞いております。大人より子供たちの方がSDGsには詳しくなっていますね。今の若者は、就職を考える際にまずはその企業がSDGsに取り組んでいるかを基準にすることが多くなってきております。また、消費者もSDGsの視点で企業を選択するようになってきています。

本部長: 確かにそうですね。大人の我々がもっと積極的にSDGsを学んでいかなければなりませんね。紅邑代表理事、本日は貴重なお話をありがとうございました。

紅邑氏: こちらこそありがとうございました。

「一般社団法人SDGsとうほく」とは？

東日本大震災を経験した東北から世界に向けて、SDGsの17目標を羅針盤としていまと未来をつなぐことをスローガンに、SDGsを啓もう・啓発するためのセミナー・ワークショップを、企業や自治体・大学・高校・商店街・市民向けに行っています。ワークショップは、SDGsについての理解を深め、所属先の事業との関連を考えることで参加者が自分の仕事に誇りを持つ機会をつくる「人材育成プログラム」となっています。SDGsに取り組む企業やセミナー参加者によるネットワークづくりも行っています。

令和3年 年度末の挨拶

本部長 佐藤 昌市



令和3年度年度末に当たりご挨拶を申し上げます。

昨年6月臨時総会で本部長を拝命いたしましてから、対話を大切に宮城県本部の運営をやってまいりました。新体制になってまず行ったことは、月に一度正副本部長会議を必ず行うこと。執行部で話し合い意見を統一して、理事会に臨んでいます。

理事会では、できるだけ多くの理事に発言を求めて、たとえ執行部案に反対の意見があってもしっかりとその意見を聞き、賛否を取っております。賛成、反対が拮抗している場合は、強引に採決せず、一度差し戻して対話を重ねたうえで次の理事会で採決をしております。

このようなことから、執行部、理事会はスムーズに進んでおります。事務局は、工藤新局長を中心に職員一丸と

なって会員皆様の為の業務を日々行っております。

協会は、会員皆様があつての協会です。会員が協会に何を望んでいるのか、協会は会員の為に何をしなければならないのかを皆様方とお会いしてお聞きしたいのですがコロナ感染がおさまらず、その機会が中々出来ないことを大変申し訳なく思います。コロナは急には収まらないでしょう。だとしたら皆様方とコミュニケーションを図る方法を考えねばなりません。

一つの方法はネットの利用です。会員がもっと簡単にネットで話ができる場を協会は提供することが必要だと思います。協会のホームページをもっと改良して、会員のコミュニケーションの場にするのを、広報委員会を中心に考えております。

協会の財務に余裕はありませんが、できるだけ少ない予算でできる方法を考えなければなりません。私達の全日組織はオールジャパン、全国の地方本部にはそのノウハウを持っている本部もあります。私の仕事のひとつは、そのような地方本部と話して、協力していただくことだと思っています。

令和4年度も、全日宮城にご理解とご協力をお願いいたします。

賃貸住宅管理業務等の適正化に関する 法律と業務管理者についての研修会

- 令和3年12月14日(火)
- 全日宮城会館3階会議室

この日は、全日宮城 佐藤昌市本部長の挨拶のあと、「賃貸住宅管理業務等の適正化に関する法律と業務管理者についての研修会」と題し、全日宮城 菅原四郎相談室室長による講演が行われた。

2021年6月に成立した賃貸住宅管理業法は、不動産オーナーから受託して賃貸住宅を管理する「賃貸住宅管理業者」に対して登録が義務づけられたことが大きなポイントであり、業務管理者となるには2022年6月までに所定の手続きをとる必要がある旨の説明があった。また、所有する資格によって受講すべき移行講習も違ってくるため、早めに手続きしなければならないとの説明もあった。

今回はミニ研修会として2回目の開催となった。今後も感染対策に留意し、会員のために役立つ情報を提供する研修会を企画していきたい。



3ブロック合同 正副ブロック長会議

- 令和3年12月14日(火)
- 全日宮城会館3階会議室

令和3年12月14日、令和3年度の「3ブロック合同・正副ブロック長会議」を開催した。

佐藤昌市本部長より、新任のご挨拶とともに、まず青年部会・女性部会の活動が県本部の活性化に繋がっているとお話があった。また各ブロックの協力のお陰で、会員数700社達成も目前にしているが、コロナウイルス感染の影響は深刻であり、会員同士のコミュニケーションが希薄になっていることが一番の気がかりであり、さらには次回の役員改選の方法については来年の総会時に提示したいとの話があった。

初めて正副ブロック長の顔合わせができ、今後どのようにしてブロックを活性化していくか、全日宮城の会員のために何ができるか等が話し合えた。

三密を避けながら、今回は密度の濃い会議となり、初めてブロック役員を引き受けていただいた方からも、出来るだけ協力をしたいとお話もいただき、有意義な集まりとなった。



理事会だより(令和3年12月～令和4年2月)

■ 令和3年度 第11回理事会概要 令和3年12月9日(木)

	議 題	担 当	審議結果
審議事項	① 令和4年度予算・事業計画の件	総務委員会	承認
	② 年賀テレビCMの件	入会推進委員会	承認
	③ 新年賀詞交歓会の件	総務委員会	全体での開催は中止ブロック単位で開催する
	④ 災害補償規程の件	総務委員会	承認
報告事項	① 役員選出の件	総務委員会	－
	② 宮宅建・全日宮城合同相談苦情処理担当者意見交換会の件(11/17)	取引相談求償委員会	－

■ 令和3年度 第12回理事会概要 令和4年1月25日(火) ※オンライン会議

	議 題	担 当	審議結果
審議事項	① 東松島市の空き家の利活用促進に関する連携協定の件	総務委員会	承認
	② 教育研修委員の追加の件	教育研修委員会	承認
報告事項	① 東北放送・仙台放送年賀スポットの件	入会推進委員会	－

■ 令和3年度 第13回理事会概要 令和4年2月24日(木) ※オンライン会議

	議 題	担 当	審議結果
審議事項	① 役員選出方法に関する件	総務委員会	継続
	② 東北ILC推進協議会への参加の件	総務委員会	承認
	③ プロジェクター等購入の件	総務委員会	承認
	④ FAX配信完全廃止の件	流通推進委員会	承認
報告事項	① 仙台市住まいの活用相談「相談事業者制度(不動産ダイレクト相談制度)」における相談事業者募集について	総務委員会	－

※年に数回、会員の皆様に理事会を公開することになりました。傍聴ご希望の方は、事務局からのご案内にてお申し込みください。

連載

いま、
“ハマって”
います!

会員と共に創るコーナー

「料理」と「バレーボール」

(株)リアルト・ハーツ 仙台支店 はただ 園田 啓祐 さん〈南ブロック会員〉

料理は高校生の時興味を持ち、以来本格的に作るようになりました。

料理を始めるきっかけになったのは、当時読んでいた男性ファッション誌。「料理ができる男性はモテる!」のページの見出しを見た途端、下心がツツツと沸いて来ました。

最初は見栄えのいいパスタ料理から始まり、煮物料理など、興味のあるものは作ってきました。もちろん、失敗した料理は数え切れません。それに学生時代は寿司屋でアルバイトをしていました。これがきっかけで寿司が握れるようになり、当時、賄(まかない)で創作寿司を作っていたのが懐かしく思いだされます。

今では家族と一緒に、節分の日やホームパーティーをする際には寿司も並ぶことが増え、お酒を飲みながら料理をするのがとても楽しいひと時になっています。



ここまで料理にハマったのは、食べてくれた人が「おいしい!」と言ってくれることに尽きます。もともと料理は得意ではなく、興味を持つことすらなかったのですが、一冊の雑誌を見たのがきっかけでした。自分が苦手だからと距離を置くのではなく、「一回やってみようか…」そんな



な気持ちを持つことが、とてもいい出会いに繋がると思います。

それと料理の他にも21年間続けている『バレーボール』があります。これも料理以上にハマっています!長くなるので今回は写真だけでお送りします。



会員の皆さまの「いまハマっていること!」大募集!!

映画、本、飲食店などジャンルを問わず、会員の皆様からの“ハマっている”オススメ情報を募集しております。ご寄稿いただける方は事務局までご連絡ください。自薦・他薦問いません。

委員会だより

【教育研修委員会】

令和4年度上半期の当協会実施の法定講習日程が決まりましたので、お知らせいたします。講習案内が到着した方で、講習日の変更を希望される方は事務局までお問合せください。

令和4年度上半期 宅地建物取引士法定講習日程表

講習日	申込み期間
令和4年5月11日(水)	令和4年4月11日(月)～4月15日(金)
令和4年7月22日(金)	令和4年6月20日(月)～6月24日(金)
令和4年9月2日(金)	令和4年8月1日(月)～8月5日(金)

講習会場／仙台商工会議所

【入会推進委員会】

令和3年12月～令和4年2月に入会された会員の方を、ご紹介いただいた方をお知らせいたします。

年間を通して多くの新入会員をご紹介いただいた方には、感謝状と金一封をお贈りする予定です。

入会月	入会者	ブロック	紹介者	ブロック
12月	(株)Ratnaraj	中	(有)ティーオーシー	中
			(株)イズミヤ	南

～〈北・中・南〉3ブロックからのお知らせ～

北ブロック

今期もコロナ感染症の影響で対面のブロック活動がままならない状況が続いているが、北ブロックとして各行政機関との協力・意見交換等行っており、気仙沼市での「土地活用意見交換会」や東松島市での「居住支援部会」などに参加している。

気仙沼市土地活用意見交換会は4回の会議を重ね、来年度には気仙沼市独自のエントリー制度がスタートする予定となっているので、気仙沼市所在の会員さんにはぜひ幹事会社登録をお願いしたい。

生活困窮者(住宅確保要配慮者)向けのセーフティネット住宅に関する居住支援部会に関しては、今年度は東松島市でスタートしたが、今

後、各市町村にても各部会がスタートすることになるかと思うので、各市町村所在の会員さんにご協力をお願いする予定である。

対面での研修会・懇親会が開催できず厳しい状況が続いているが、来期に向けて新しい企画案もあるので、皆さんと各地でお会いできるのを楽しみにしている。



中ブロック

中ブロック長 コラム 「ラビーネットを活用しよう！」

コロナ蔓延により様々な支障が続く中、繁忙期に入りしかも年度末でもある多忙な昨今。業務の効率を少しでも良くするべく全日会員だけに用意されているツールである「ラビーネット」を皆様は活用しているだろうか。様々な法令の改正に伴い日々カスタマイズされていたり、逆に無駄を省いたりとても吟味されている。

当方が元付の賃貸物件を他社が客付してくれた仲介業務において先日このようなやりとりがあった。元付業者である当方がラビーネットの「契約書類作成システム」にて契約書類を作成し、客付業者に内容を確認してもらった際に『**重説に仲介料を記載する欄がありませんが…**』と言われた。

私『確かに昔は記載する欄があったが、本来この欄には貸主と借主

との間で授受する金員を記載するものなので仲介料の記載欄はありません』

客付『それでは仲介料をもらえないのでは?』

私『仲介料を頂く根拠となるのは媒介契約書ですよ。重説に記載する内容ではないので記載は省かれています。』

このようなやり取りを汲々でも了解した様子だったが、結局のところは先方が手書きで記載したものを返却してきた。

今回の客付業者が仲介料を記載したい気持ちも分からないではないが、これもラビーネットの「契約書類作成システム」が法令に則って吟味してカスタマイズされている1つのケースだと思う。法令改正時にはリアルタイムに修正してくれるこのシステムをもっと活用するべく、様々な研修会も予定されているのでその折にはご参加いただければ幸いに思う。

南ブロック

新年賀詞交歓会

■ 令和4年1月18日(火)

■ サッポロビール 仙台ビール園

南ブロックは1月18日、サッポロビール 仙台ビール園名取にて独自の新年賀詞交歓会を開催した。

新型コロナウイルス変異株の拡大が心配される状況だったため、感染防止対策を最優先とし、会場選定と座席配置を慎重に検討した。

当ブロック主催の懇親会としては、約2年振りの開催ということもあり、一体どれくらいの会員が参加してくれるだろうかという心配も

あったが、佐藤昌市本部長はじめ、当本部役員4名にもご参加いただき、予想以上の総勢28名での開催となった。

お互い久しぶりの再会だけでなく、今回初参加の顔ぶれも多く、会は終始和やかに進行的た。出席して良かったという声も多くいただき有意義な会となった。



北海道・東北地区合同 取引苦情処理業務指導者研修会

- 令和4年2月22日(火)
- ホテルメトロポリタン仙台

2月22日(火)、ホテルメトロポリタン仙台にて、(公社)不動産保証協会主催の「北海道・東北地区合同取引苦情処理業務指導者研修会」が開催され、佐藤昌市宮城県本部長、小野純哉取引相談求償委員長、菅原四郎相談室長、大黒谷学係長が出席した。

残念ながら、大雪の影響で、横山鷹史北海道本部長以外の北海道本部からの担当者が欠席となった。



西村龍一弁護士による「心理的瑕疵のガイドラインと紛争事例について」と題した講義があった。

講義は判例を用いた解説で、特に買主において、好みというだけではならず「住み心地の良さ」を欠くと感じることに合理性があると判断されることが必要という判例などをお話いただき、大変参考になった。

青年部会

青年部会 情報交換会

- 令和3年12月14日(火)
- 居酒屋 仙さち

12月14日に青年部会は情報交換会を開催した。

コロナ禍が長く続いていることもあって、普段はなかなかできない自社の業務内容や仕事でのエピソードなどを紹介する時間を設けた。さらに名刺交換も活発に行われ、「営業の場」としても活用してもらえたのではないかなと思う。

今後も青年部会では、部会員の皆様の仕事の発展に繋がるような企画を予定しているので、皆様の積極的な



ご参加・ご入会を期待している。

【総会資料に関してのお知らせ】

令和4年度より総会資料を電子メールにて送信させていただきます。なお、委任状は往復ハガキにて郵送しますのでご確認の程、よろしくお願いいたします。

女性部会

令和3年度 第3回勉強会 「情報交換会」

- 令和4年1月17日(月)
- 中杉山 はんぞう

新しく当本部の本部長になられた佐藤昌市本部長をお迎えして、昼食をとりながらの情報交換会を開催。佐藤本部長から当本部や全日全体の現状と目指す姿について、また、その目標を達成するためには女性部会の活動が重要となってくるというお話をいただき、皆大変興味深く聞き入っていた。

集まることが難しくなった今、顔を合わせての情報交換や近況報告が、仕事だけでなく心の栄養にもなることを改めて実感した、とても有意義な勉強会となった。



ホワイトリボンラン 2022を開催！

- 令和4年3月6日(日)
- 七北田公園



雪と強風の厳しいコンディションの中だったが、今年も無事ホワイトリボンランを行うことができた。

今回は公園内での開催ということもあり、子供たちの参加も多く、悪天候を吹き飛ばすような、にぎやかで和やかなイベントとなった。

前回同様、感染症の影響で小規模開催となったが、もっと知名度を上げ、社会貢献の場として多くの方にご参加いただけるよう力を注いでいきたい。そのためにも会員の皆様のより一層のご理解とご協力をお願いしたい。



入会者名簿 (令和3年12月～令和4年2月)

商 号	代表者名	住 所	電 話	ブロック	加入月
(株)Ratnaraj	大 石 寿 光	仙台市青葉区堤町1-8-15-103	022-725-6496	中	12月
(株)フィールドデザイン	菊 池 拓 哉	仙台市青葉区本町1-11-2-3F	022-393-8557	中	12月
(株)山田興業	山 田 周 平	仙台市太白区金剛沢2-6-18	022-245-2231	南	12月
(株)ホワイトハウス	佐 藤 裕 司	仙台市若林区霞目2-31-3	022-290-7467	南	12月
たつみ建設(株)	入 宮 英 央	仙台市青葉区本町1-10-28	022-217-2228	中	1月

■支店の開設

商 号	代表者名	住 所	電 話	ブロック	加入月
(株)アシストマネジメント 仙台東口店	小 西 浩 治	仙台市宮城野区榴岡2-1-11-5F	022-791-2033	南	12月
(株)アイルエステート イエステーション岩切店	菊 池 洋	仙台市宮城野区岩切字入山15-1	022-290-5545	南	1月

退会者名簿 (令和3年12月～令和4年2月)

商 号	代表者名	住 所	ブロック	退会月
エドワード・グループ・ホールディングス(株)	金 野 誠	仙台市青葉区本町1-11-2	中	12月
(株)ハウスピア	千 葉 房 樹	仙台市青葉区一番町1-11-16-1201	中	12月
(株)Kショップ	小 林 政 明	仙台市泉区長命ヶ丘5-12-9	北	12月
(株)ミナト海事	阿 部 昭	本吉郡南三陸町歌津字港175-2	北	12月
(株)いずみ観光	浅 野 福 男	仙台市泉区将監1-8-6	北	12月
(株)日商	横 山 秀 子	石巻市中里1-1-21	北	1月
ダイヤオフィス東北(株)	佐 藤 正	仙台市青葉区一番町2-4-1-15F	中	1月
(有)デュウ仙台	千 葉 恒 男	仙台市太白区緑ヶ丘2-12-27	南	1月
(株)タイザン	玉 山 信 久	仙台市青葉区吉成1-9-10	中	2月
(株)渡邊総建	渡 邊 拓 也	名取市杜せきのした5-20-3	南	2月

■支店の廃止

商 号	代表者名	住 所	ブロック	廃止月
(株)ALLSERV 仙台支店	阿 部 達 也	仙台市青葉区一番町2-11-12-605	中	1月

主な行事報告

12月

- 12月 1日(水) 正副本部長会議(事務局)
広報委員会(事務局)
- 12月 6日(月) 5委員会合同会議(事務局)
流通推進委員会(事務局)
- 12月 9日(木) 第11回理事会(事務局)
TRA 第5回理事会(事務局)
- 12月10日(金) 第3回eラーニングによる法定研修会(～1/20まで)
ミニ研修会事前打合せ(事務局)
南ブロック 役員会(事務局)
- 12月11日(土) 開業セミナー(事務局)
- 12月13日(月) 取引相談求償委員会(登米市南方町)
- 12月14日(火) 賃貸住宅の管理業務等の適正化に関する法律と業務管理者についての研修会(事務局)
青年部会 役員会(事務局)
全ブロック合同役員会(事務局)
青年部会 情報交換会(居酒屋 仙さち)
- 12月15日(水) 組織委員会(事務局)
広報委員会(事務局)
- 12月20日(月) 資格審査委員会(事務局)
TRA 事業委員会(事務局)

1月

- 1月 5日(水) 年始回礼(県庁・市役所・自民党県連 他)
- 1月12日(水) 宅地建物取引士法定講習会(仙台商工会議所)
- 1月13日(木) 総務委員会(事務局)
- 1月14日(金) 南ブロック 役員会(事務局)
- 1月17日(月) 女性部会 第3回勉強会(中杉山 はんぞう)
青年部会 役員会(事務局)

- 1月18日(火) 正副本部長会議(事務局)
南ブロック新年賀詞交歓会(サッポロビール園)
- 1月25日(火) 第12回理事会(オンライン)
- 1月27日(木) 広報委員会(事務局)
- 1月28日(金) 女性部会 役員会(事務局)

2月

- 2月 4日(金) 総務委員会(事務局)
組織委員会(事務局)
- 2月 9日(水) 総務委員会(事務局)
財務委員会(事務局)
- 2月10日(木) 第4回eラーニングによる法定研修会(～3/10まで)
- 2月14日(月) 正副本部長会議(事務局)
広報委員会(事務局)
- 2月17日(木) 仙台市住まいの活用相談[相談事業者制度(不動産ダイレクト相談制度)]説明会(事務局)
青年部会 役員会(事務局)
- 2月18日(金) 資格審査委員会(事務局)
仙台市住まいの活用相談[相談事業者制度(不動産ダイレクト相談制度)]説明会(事務局)
- 2月21日(月) 仙台市住まいの活用相談[相談事業者制度(不動産ダイレクト相談制度)]説明会(事務局)
- 2月22日(火) 北海道・東北地区合同取引苦情処理業務指導者研修会(事務局)
- 2月24日(木) 第13回理事会(事務局)
- 2月28日(月) 会館管理委員会(事務局)

発 行 所

公益社団法人 全日本不動産協会宮城県本部
公益社団法人 不動産保証協会宮城県本部
一般社団法人 全国不動産協会宮城県本部

〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-4-1(全日本不動産宮城会館)
電話022-266-3358 FAX022-266-3387

発行人 佐藤 昌市 編集 広報委員会

e-mail アドレス info@miyagi.zennichi.or.jp
ホームページURL miyagi.zennichi.or.jp/

事務局からのお知らせ

●退会届の提出について

令和4年4月1日以降に退会届を提出されますと、**令和4年度の会費(1年分)**を納付していただくことになります。

令和3年度内に宮城県へ廃業届を提出する予定の方、もしくは年度内に免許の有効期限が到来し更新されない方も、**令和4年3月31日**までに必ず退会届をご提出くださいますようお願いいたします。

at home

こんなお悩みは、ありませんか？

仲介会社さまからの
電話やFaxでの申込に
対して、
受付業務が
煩雑になって
いませんか？



『スマート申込』

申込情報のデータを仲介会社さまと専用画面で共有化。
もう、電話やFaxでのやりとりは必要ありません。



Webを活用したシステムに
よって、これまでの
業務負担を大幅に軽減。

紙ベースでの不備確認やFaxなどによる書類のやりとりといった業務負担を軽減できます。さらに、情報管理や進捗状況の確認なども容易になり、業務効率アップが期待できます。



データ連携により
保証会社さまへの
取次業務もスムーズに。

申込情報のデータを利用して保証会社さまへの入居審査依頼もスムーズに。審査時間の短縮を実現します。



2022年5月までキャンペーン期間につきご利用料金(初期費用および利用料)が無料!!

※「スマート申込」の通常料金およびキャンペーン詳細につきましては、下記カスタマーセンターまでお問い合わせください。 ※ご利用には、ATBB(不動産業務総合支援サイト)の利用が必要です。

●お問合せは「アットホームカスタマーセンター」まで



0570-01-1967

または Tel. 045-330-3410
受付時間 / 9:00~17:00(日、祝、特定日を除く)

アットホーム株式会社

サービスの
詳しい内容
はこちら▶



唯一の住宅・不動産全国紙 **住宅新報**

毎週火曜日発行

住宅・不動産市場の ビジネストレンドが分かります。

不動産証券化、定期借地権、不動産コンサルティング、住宅ローン情報など、ますます専門化する住宅・不動産ビジネスで成功し、企業として勝ち残るためには、豊富で正確な情報が必要です。不動産ビジネス成功のカギを握る情報源として「住宅新報」をご愛読ください。

住宅新報のご購読・見本紙のお申込

(株)住宅新報 メディア販売グループ

☎ 03-6403-7815 ☎ 03-6403-7825

または住宅新報Webの「新聞購読のご案内」からもお申込いただけます。

住宅新報・住宅新報Webへの広告掲載のお問合せ

(株)住宅新報 営業本部

☎ 03-6403-7820 ☎ 03-6403-7825

✉ ad_dtp@jutaku-s.com

トライアル会員募集中!

1ヶ月間無料で全ての便利な機能がご利用いただけます。

不動産・住宅関連のニュース・
書籍・セミナー総合サイト

住宅新報 web

https://www.jutaku-s.com

住宅新報Webは平日毎日更新!
PC、スマートフォンからアクセス。

住宅新報

検索

Twitter、facebookページでも最新ニュースを発信中!

@jutakushimpo

https://www.facebook.com/jutakushimpo

住宅新報アプリ

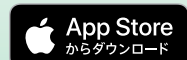
最新ニュースをスマホでゲット!

バックナンバーも
単品購入できます



住宅新報アプリ

不動産ビジネスの最新ニュースを
アプリでお届けします。



住宅新報アプリ動作環境
iOS11以降 (Apple社 iPhone、iPad 対応)



住宅新報

本社
大阪支社

〒105-0001 東京都港区虎ノ門三丁目11-15 SVAX TTビル 3F
〒542-0076 大阪府大阪市中央区難波 4-1-15 近鉄難波ビル

TEL : 03-6403-7800 (代表) FAX : 03-6403-7825
TEL : 06-7713-5250 FAX : 06-7639-6175